

新技術

5V100A20ch 回生充放電試験機

①概要

充放電試験とは、電気特性評価として充放電を繰り返すことで、充放電容量、充放電レート特性などを評価することができます。

本装置のDC/DC部は独立したユニットで構成しており、雰囲気温度が同じであれば、雰囲気温度2条件×10ch分の様々な充放電モードやパターン移行条件を組み合わせることで自動試験が可能です。安全面でもCO₂ガスによる消火システムを搭載しており、万が一の場合の安全を確保しています。

②主な仕様

(1) 充放電装置

充放電電圧：0～+5V

充放電電流：0～±100A

充放電電力：0～±500W

台数：2台

(2) 恒温槽

温度範囲：-40～150℃

雰囲気：大気

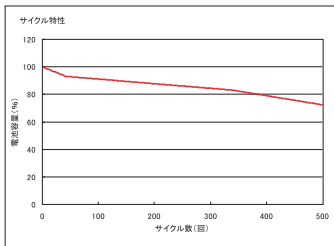
台数：2台

(3) 主なモード設定

チャンネルごとの独立したパターン試験が可能、

定電流(CC)充電/放電、定電流定電圧(CC/CV)充電、

休止



③特徴

放電時の電子負荷として動作する時に、放電エネルギーを効率良く回生し再利用する。

④利用分野

リチウムイオン二次電池の充放電特性評価



充放電試験機外観



恒温槽外観